

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業（令和３年度）

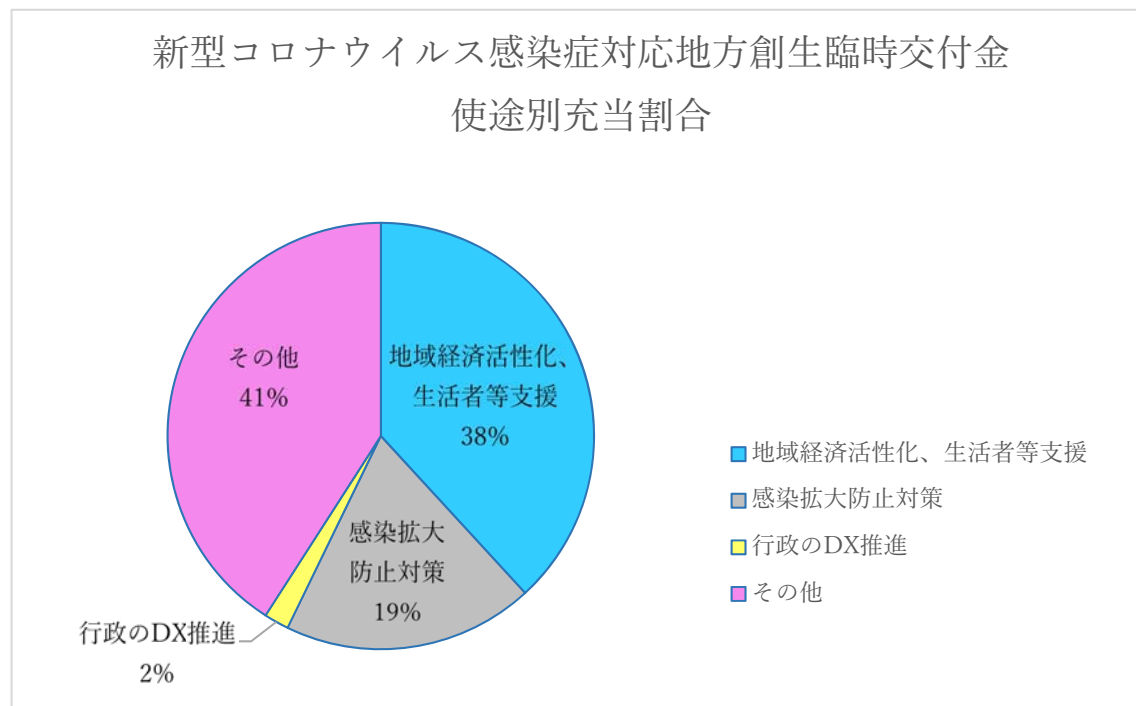
新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的として、実施計画に登載された事業に対し国から交付されます。

令和３年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は２億８,１１１万８千円（※）の交付限度額が示されており、その内、１億５,２０９万円の配分を受け、残額の１億２,９０２万８千円は令和４年度に繰り越して活用します。

※R2 繰越分：１億３,３３２万５千円、R3 通常分：１億３,４８３万９千円、R3 事業者支援分：１,２９５万４千円

町が当該交付金を活用し令和３年度において実施した事業は以下のとおりです。

※総事業費については、各事業費の千円未満を四捨五入しています。



1 地域経済活性化、生活者・事業者支援

(単位：千円)

事業名	事業内容	総事業費	交付金 充当額	事業の成果・効果及びその評価
緊急経済対策応援券	商工業者の事業継続、経営支援及び町民の生活支援のため全町民へ地域商品券を配付	50,069	45,062	本事業実施により、総額 44,043,000 円の換金や商品券使用に伴う現金等支払の相乗効果により町内消費の促進や経済効果があった。 また、事業者への事後アンケートでは、参加事業者の 74%が「効果があった」と回答。 このほか、商品券発行に伴う、商品券やポスター等の印刷を地元事業者に発注することができ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者の事業継続の一助として効果があった。
事業者感染症防止対策支援	事業継続、経営支援と感染症拡大防止のため、設備導入費や工事費を補助	3,619	2,936	本事業実施により、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に必要な事業所等の改修、衛生設備の導入又は衛生用品の購入に総額 3,619,000 円の補助を行い、事業所等の感染防止対策の促進と事業継続の一助として効果があった。
牛乳・乳製品消費拡大	牛乳・乳製品の消費喚起のため町内全世帯へ牛乳贈答券を配付	10,177	9,159	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、乳製品の需要減少が続く中で、小中学校の学年末休業による学校給食向けの牛乳の停止により牛乳の消費が低迷することに鑑み、牛乳券を配付することにより、牛乳の消費の一助となった。
公共交通事業者支援	観光バス等を運行する公共交通事業者に対し支援金を給付	1,000	900	バス事業者 1 社に対し、支援金を支給したことで、観光や行事等で運行している観光バス事業の継続が図られ、地域の公共交通が守られた。

小 計	64,865	58,057	
-----	--------	--------	--

2 感染拡大防止対策

(単位：千円)

事業名	事業内容	総事業費	交付金 充当額	事業の成果・効果及びその評価
町有施設感染症対策	町有施設の感染防止対策に必要な消耗品や施設用備品等を整備	2,125	1,912	全 23 施設へ各 1 台サーマルカメラを設置したことにより発熱者への対応が事前に行えたほか、施設入館者の体調管理の啓発にもつながった。また、パーティションの設置により設置施設での集団感染は発生しておらず、完成予防に一定の効果があったと認められる。
保健福祉総合センター感染症対策	子ども発達支援センター内に外気の取り入れが可能な空調機を導入する	594	534	子ども発達支援センターに外気を取り入れることができる空調機を設置することにより、換気による感染予防ができ、安心して子どもの療育を実施できたという効果があった。
老人福祉施設感染症対策整備	特別養護老人ホーム心和園のゾーニング実施や備品整備	9,984	9,118	高齢者が集団生活する施設では、感染症の集団発生や症状の重篤化しやすいリスクが高い高齢者が生活しているため、特に対策に係る配慮が必要であり、感染リスクの軽減を図る必要があった。 ●ゾーニング及び換気対策整備 70 人が生活する入所施設棟の廊下に建具（引き戸）、各居室に戸や網戸を設置することで、クラスター発生時におけるゾーニング対策と換気の向上を図り、実際にクラスター発生時にゾーニング箇所から 34 人の施設利用者の感染の蔓延を防ぐことができた。

				●折りたたみテーブル及び椅子整備 施設入所者の食事を食べる際に使用するテーブル及び椅子を増設することで、入所者同士の距離をとった食事を提供でき、集団感染防止における密集・密接を避けることができた。 ●サーマルカメラ 3台 老人福祉施設の玄関3箇所にサーマルカメラを配置し、体調不良者の早期発見に繋げた。
PCR 検査支援	高齢者・障がい者入通所施設職員の PCR 検査を実施	5,643	5,078	・検査人数 655 件 ・検査結果 全員陰性 ・検査実施により感染者の早期発見の体制を整備することができ、施設従事者や利用者の安心安全の確保という効果があった。
厚岸味覚ターミナル感染症対策	厚岸味覚ターミナルに必要となる施設用備品を整備	539	485	サーマルカメラの設置により発熱者への対応が事前に行えたほか、施設入館者の体調管理の啓発にもつながり、感染予防に一定の効果があった。
釧路東部消防組合	消防活動等の感染防止対策に必要となる消耗品や消毒用器材等を整備	6,541	5,886	除染装置等の整備やマスク等の整備により、患者及び救急隊員の感染防止を図ることができた。
避難所感染症対策備蓄品整備	災害避難場所の感染防止対策に必要となる消耗品や施設用備品等を整備	4,774	4,296	パーティション等の整備により、避難所において避難者同士の生活スペースを仕切ることができ、避難者の感染症対策が可能になった。
役場庁舎会議等感染症対策	会議録調製用のマイクシステムを整備	1,818	1,637	マイクシステム導入に伴い会議等開催の際の出席者の距離を確保できたことにより、万全な体制で会議運営を行うことができた。
小 計		32,018	28,946	

3 行政のデジタルトランスフォーメーション推進

(単位：千円)

事業名	事業内容	総事業費	交付金 充当額	事業の成果・効果及びその評価
総合行政情報システム感染症対策	リモートワーク環境及び WEB 会議環境の整備	1,815	1,273	リモートワーク環境及び WEB 会議環境の整備により感染リスクのない状態で外部や遠方の相手との会議等が可能となった。
住宅地図システム整備	住宅地図システムを整備	418	376	住宅地図システムの整備により各職員が業務端末上で住宅地図を確認できるようになり、職員同士の接触を減らすことにつながった。
被災者生活再建支援システム整備	被災者生活再建支援システムを整備	1,354	1,218	被災者生活再建支援システムの整備により、災害発生時においても感染症の拡大防止に努めつつ、迅速かつ効果的な罹災証明書の発行や被災者台帳管理ができる体制を整備することができた。
小 計		3,587	2,867	

4 その他

(単位：千円)

事業名	事業内容	総事業費	交付金 充当額	事業の成果・効果及びその評価
修学旅行予約解約料等助成	新型コロナウイルス感染症により延期となった修学旅行に係るキャンセル料を助成	797	717	修学旅行の目的地となる地域の感染状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症への感染リスクが高いと判断し、修学旅行の実施を延期した際に発生したキャンセル料を助成したことにより、保護者の経済的負担軽減を図ることができた。

				生徒についても感染リスクを回避し、安全な状況で学校教育活動を実施することができ、学習保障の観点からも有益な助成であったと考える。
病院事業会計繰出・補助	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化している町立厚岸病院の経営を補助	61,503	61,503	コロナ禍による受診控えや調剤日数の延長により病院事業の収益が著しく悪化しており、交付金による補助により不良債務の発生を抑制することができた。
小 計		62,300	62,220	